

きらめき朝日

全戸配布用

令和3年12月28日号

校長 原田 正明

今年も地域の皆さまの協力で 福祉機器を寄贈できました

今年度も朝日中生徒会として、地域の皆さまの協力を得て、7月と11月の2回、アルミ缶・ペットボトルキャップ回収を実施させていただきました。昨年同様、地域の皆さまから直接学校に持参していただく形での実施となりましたが、2回合計の回収量はアルミ缶 3,130kg、ペットボトルキャップ 580 kgになりました。

そして、12月20日(月)に町内のふれあい荘、和合荘、明鏡荘、グループホームあさひの4つの福祉施設に、車椅子4台、ポータブルトイレ1台、テーブル3台、非接触型体温計1台、ナーセント5個を贈呈させていただくことができました。

地域の協力で本校が掲げる生徒の「社会貢献」を具現化できたことは、本当に素晴らしいことで、今後の活動の励みにもなります。本当にありがとうございました。

なお、来年度についても、アルミ缶回収は継続して取り組んでいきたいと考えておりますので、ぜひ、ご協力よろしくお願い申し上げます。



『朝日中生を幸せにする7つの力』

朝日中では昨年度から生徒の皆さんにつけてほしい力(資質・能力)を「朝日中生を幸せにする7つの力」として、次の7つを掲げています。

- (1) 自ら判断し主体的に行動する力
- (2) 目標に向かい粘り強く取組み、やり抜く力
- (3) 他者を理解するとともに協働し課題解決する力
- (4) 自分の思いや考えを確実に伝える力
- (5) 情報を収集し分析する力
- (6) 自らの生き方、将来を考える力
- (7) 地域を大切に思い、地域活動に参加する態度



これら7つの力を子どもたちがつけられるように学校の教育活動を仕組んでいきますので、地域の皆さまからのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域との連携による教育活動

2学期もたくさんの地域の皆さまから協力を得て、とても良い教育活動を実施することができました。また、活動の様子はテレビ、新聞、広報誌などにも取り上げられ、子どもたちの励みになっています。

1年生では、総合で「朝日町を知る」活動の中で、地域探訪を行い、自分たちでコースを決め、それぞれの場所で地域の方から説明を受けました。また、合格りんごづくりにも取り組み、先日、3年生に合格りんごを贈呈しました。

2年生は、総合で「今、私たちにできること」というテーマで、4つのチームごとに地域貢献の具現化に取り組みました。その1つが前田沢地区のいきいきクラブと一緒に交通安全のかかしづくりです。設置当日に集まってきた地域の方々の喜ぶ顔を見て、本当にやってよかったと実感できたようでした。その他のチームも充実した活動に取り組むことができました。

3年生は、総合で「地域芸能の継承」ということで、4つの伝統芸能に挑戦し、文化祭で発表しました。そのうちの1つである常盤地区の弥十郎田植踊りは今年初めて取り組みましたが、地域の方のご指導の下、必死に覚え、本番では素晴らしい踊りを披露してくれました。

こだま学級では、宮宿の「at Lounge」をお借りしてのカフェを行ったり、自分たちで制作したクリスマスリースをりんごの森で販売したりしました。

これらの活動は、地域の皆さまの絶大なる協力で実施できるもので、朝日中ならではの活動です。今後も地域の皆さまの協力を得て、郷土愛を育み、朝日町の様々な課題に向き合える大人を目指して、取り組んでいきたいと思えます。



第2回学校運営協議会

10月8日(金)に第2回学校運営協議会が、本校で行われました。授業参観で生徒の様子を見ていただき、その後、熟議を行いました。

今回の熟議は「CS(コミュニティ・スクール)への教職員の想いを受けて、何ができるか?」というテーマで話し合いました。事前に本校の教職員に対し

て、アンケートを実施し、「学校運営協議会にどんなことをしてもらいたいですか。」「学校運営協議会の方々と一緒にやりたいことは何ですか。」などを書いてもらいました。この結果をもとに話し合いましたが、委員の方々からは、「目指す学校運営協議会像を、先生方も、委員も共有を図る必要がある。」「先生方が元気に子どもたちの前に立つてもらうことが大事なので、できることがあればぜひ協力したい。」などの意見が出されました。